

福岡市地下鉄福岡空港駅・JR九州長者原駅接続促進期成会の発足について

1. 設立までの経緯について

- 平成30年10月 民間団体「JR長者原駅・福岡市営地下鉄福岡空港線接続促進協議会」が署名を添えて福岡県・福岡県議会・福岡市に接続促進に係る要望書を提出
- 令和2年1月 飯塚市議会議長から飯塚市長へ早期実現に向けた期成会の設置や関係機関への要望活動を求める要望書を提出
- 令和2年12月 「福岡市地下鉄福岡空港駅・JR九州長者原駅接続促進期成会準備会」が福岡県・福岡県議会・自民党県議団等に早期実現に向けた積極的な検討を求める要望書を提出
- 令和3年2月 糟屋地区の6町(宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、久山町、粕屋町)、筑豊地区の2市3町(直方市、飯塚市、小竹町、鞍手町、桂川町)を会員とする「福岡市地下鉄福岡空港駅・JR九州長者原駅接続促進期成会」を設立
- 会 長：篠栗町長 三浦 正
副会長：飯塚市長 片峯 誠
監 事：宇美町長 木原 忠
 桂川町長 井上 利一

2. 要望活動について

- (1)日 時 令和3年2月22日(月) 午前10時～
- (2)要 望 書 別紙のとおり
- (3)提 出 先 福岡県知事、福岡県議会議長 等

3. その他

今後の活動としては、事務担当者レベルでの勉強会や要望活動、総会等を実施しながら、福岡市地下鉄福岡空港駅とJR九州長者原駅の接続実現に向けた取組を実施していく。

福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅接続促進期成会規約

(名 称)

第1条 本会は、福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅接続促進期成会（以下「期成会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 期成会は、福岡市地下鉄福岡空港駅とJ R九州長者原駅の接続促進を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 期成会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 国会、関係官公庁その他関係機関に対する要望および陳情
- (2) その他本会の目的達成に必要な事項

(組 織)

第4条 期成会は、直方市、飯塚市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、久山町、粕屋町、小竹町、鞍手町および桂川町をもって組織する。

(役 員)

第5条 期成会に次の役員を置く。

- 会 長 1名
- 副会長 1名
- 監 事 2名

2 役員は、総会において選任し、任期は2年とする。

3 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

5 監事は、期成会の会計を監査する。

(顧 問)

第6条 期成会に、顧問を置くことができる。

2 顧問は、総会の議を経て、会長が委嘱する。

3 顧問は、会長の諮問に応じ、第3条の事業に関し、意見を述べることができる。

(会 議)

第7条 期成会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となる。

(経 費)

第8条 期成会の経費は、会費、寄附金及びその他の収入をもってこれに充てる。

(事務局)

第9条 期成会の事務局は、糟屋郡町村会に置き、その事務については、糟屋郡町村会及び飯塚市において行う。また、事務の遂行にあたっては、会長が必要な職員を委嘱する。

(会長への委任)

第10条 この規約に定めるもののほか、期成会の運営に関し必要な事項は、会長が定める

附 則

この規約は、令和3年2月19日から施行する。

福岡県知事 小川 洋 様

福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅
接続促進にかかる要望

福岡空港や博多・天神地区と周辺自治体との広域的なアクセスを向上させ、沿線自治体の活性化や交流人口増加を図ることを目的とした取組である福岡市地下鉄福岡空港駅とJ R九州長者原駅接続の実現に向けて、賛同をいただいた関係自治体のご協力により、福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅接続促進期成会を令和3年2月に設立いたしました。

この取組を推進するにあたり、接続促進期成会において、具体的な接続ルートの検討や利用者数の推計、費用の試算など、接続実現に向けた検討について令和3年度から開始したいと考えておりますが、複数の自治体が関わる広域的な事業であり、関係自治体から選出された事務局のみでこれらの検討に関する対応をすることが困難な状況にあります。

つきましては、広域交通に関するデータをはじめ、様々な知見を持つ県の公共交通担当部局におきまして接続実現に向けた調査費用の予算計上や調査の実施をいただくなど接続促進期成会への積極的な支援について要望いたします。

令和3年2月22日

福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅
接続促進期成会

会長 篠栗町長 三 浦 正

福岡県議会

議長 吉松 源昭 様

福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅
接続促進にかかる要望

福岡空港や博多・天神地区と周辺自治体との広域的なアクセスを向上させ、沿線自治体の活性化や交流人口増加を図ることを目的とした取組である福岡市地下鉄福岡空港駅とJ R九州長者原駅接続の実現に向けて、賛同をいただいた関係自治体のご協力により、福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅接続促進期成会を令和3年2月に設立いたしました。

この取組を推進するにあたり、接続促進期成会において、具体的な接続ルートの検討や利用者数の推計、費用の試算など、接続実現に向けた検討について令和3年度から開始したいと考えておりますが、複数の自治体が関わる広域的な事業であり、関係自治体から選出された事務局のみでこれらの検討への対応が困難な状況にあることから、広域交通に関するデータをはじめ、様々な知見を有する県に対して、接続実現に向けた調査費用の予算計上や調査の実施をいただくなど接続促進期成会への積極的な支援を求めています。

つきましては、接続促進期成会のおかれている状況をご賢察いただき、県における調査費用の予算計上等についてお力添えを賜りますよう要望いたします。

令和3年2月22日

福岡市地下鉄福岡空港駅・J R九州長者原駅
接続促進期成会

会長 篠栗町長 三 浦 正